



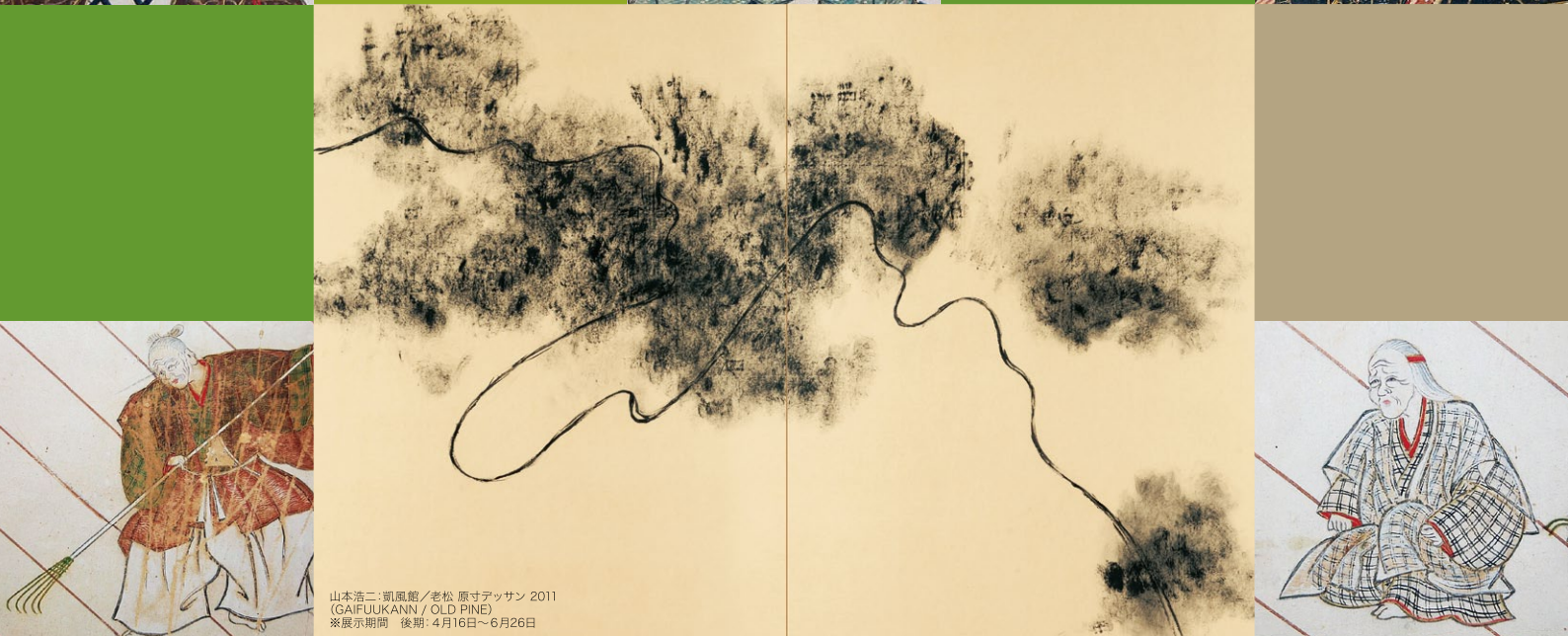
10th
Anniversary
Kanazawa Noh Museum



高砂演能図屏風 六曲一隻
※展示期間 前期:2月6日~4月10日

10周年記念 I 金沢能楽美術館 ニューコレクション展

【特集展示】金沢ゆかりの人間国宝—能楽篇 I 金春流太鼓方・柿本豊次(前期) II 一噌流笛方・藤田大五郎(後期)



山本浩二:凱風館/老松 原寸デッサン 2011
(GAIFUUKANN / OLD PINE)
※展示期間 後期:4月16日~6月26日

前期 平成28年 2月6日(土)~4月10日(日)

後期 平成28年 4月16日(土)~6月26日(日)

■開館時間:10:00~18:00(入館は17:30まで) ■休館日:月曜日(祝日の場合はその次の平日)・4月12日(火)~15日(金)

■観覧料:一般・大学生 300円/65歳以上 200円/高校生以下 無料/団体(20名以上)250円

Kanazawa Noh Museum
金沢能楽美術館

〒920-0962 金沢市広坂1-2-25 TEL. 076-220-2790/FAX. 076-220-2791
<http://www.kanazawa-noh-museum.gr.jp>

◎アクセス/金沢駅東口バスターミナルより乗車、「広坂・金沢21世紀美術館」または「香林坊(アトリオ前)」下車。(所要時間約10分)



10周年記念 I 金沢能楽美術館 ニューコレクション展

金沢能楽美術館の収蔵品・寄託品から、近年新たにコレクションに加わった作品をご紹介します。江戸時代の演能の様子を描いた<高砂演能図屏風>（前期）をはじめ、現代抽象画による鏡板<凱風館／老松 原寸デッサン 2011 山本浩二>（後期）や、近代の紳士能に用いられた絢爛豪華な能装束など、能楽にまつわる新旧の多彩な表現をお楽しみください。

【開催期間】平成28年 2月6日(土)～6月26日(日)

前期 2月6日(土)～4月10日(日)

後期 4月16日(土)～6月26日(日)

【特集展示】金沢ゆかりの人間国宝—能楽篇 I 金春流太鼓方・柿本豊次(前期) II 一噌流笛方・藤田大五郎(後期)



柿本豊次(1893～1989)

近代の能楽界で活躍した金沢ゆかりの人間国宝(重要無形文化財保持者各個指定)を紹介します。前期では、金春流太鼓方・柿本豊次(1968年認定)の金春流宗家入門100年を記念して竹内春彦氏より寄贈された資料をお披露目いたします。後期には、一噌流笛方・藤田大五郎(1971年認定)ゆかりの資料として、生涯にわたる舞台出演の記録や、数十冊にわたる趣味の俳句創作ノート、映像記録などが展示に加わります。また竹内コレクションから、柿本師の謡の師匠で、戦前の能楽界を代表する人気役者であった松本長(金沢出身の文豪である泉鏡花の従兄)の俳画や、人間国宝(能楽)らによる川柳などを、貴重な能の絵画とあわせてお楽しみいただきます。近代能楽界の巨星と称された二師の芸の心と、文芸のたしなみにみる風雅な人となりを感じて頂ければ幸いです。



藤田大五郎(1915～2008)

イベント

◆雑祭り 能楽コンサート

【日 時】3月5日(土) 11:00～

※要申込み、参加無料(要観覧料)

【会 場】3階

【出 演】渡邊茂人・佐野玄宜・佐野弘宜(シテ方宝生流)
江野泉(笛) 住駒俊介(小鼓)
飯嶋六之佐(大鼓) 麦谷暁夫(太鼓)

◆能の楽器体験

【時 間】10:00～17:00

(※体験時間20分程度)

【会 場】3階

【体験料】※予約不要、参加無料(要観覧料)

2月	9日	23日
3月	1日	8日 15日 29日
4月	5日	19日 26日
5月	10日	17日 24日 31日
6月	7日	14日 21日

※都合により予定が変更される場合があります。

◆<冬の観能のタベ> プレ講座

当日午後に催される能「玉葛」と「春日明神」
(於:石川県立能楽堂)について、
能楽師が分かりやすく解説します!

【日 時】2月27日(土) 11:00～

※要申込み、参加無料(要観覧料)

【会 場】3階

【講 師】高橋憲正(シテ方宝生流)

◆写謡の会

静かな時の中、美しい能の謡を書き写し、身心を浄化させてみませんか。
当日午後に催される定例能(於石川県立能楽堂)について、
能楽師による解説の後、謡本の流麗な文字をなぞります。

【時 間】10:15～ 約1時間

【会 場】3階

【持ち物】筆ペン(または、筆・墨・すずり)

【参加料】1回 500円+観覧料

※要申込み

日程	演目	ゲスト講師(シテ方宝生流)
2月 7日	鉢木・胡蝶	佐野玄宜
3月 6日	竹生島・弱法師	渡邊茂人
4月 3日	葛城・正尊	藪 克徳
5月 1日	吉野静・國栖	高橋憲正
6月 5日	杜若・藤戸	松田若子



■ 開館時間:10:00～18:00(入館は17:30まで)

■ 休館日:月曜日(祝日の場合はその次の平日)・4月12日(火)～15日(金)

■ 観覧料:一般・大学生 300円/65歳以上 200円/高校生以下無料/団体(20名以上)250円

主催/金沢能楽美術館 協力/竹内春彦、藤田朝太郎、藤田次郎

後援/北国新聞社・北陸放送・テレビ金沢・NHK金沢放送局・金沢ケーブルテレビネット・エフエム石川・ラジオかなざわ・ラジオこまつ・ラジオななお

Kanazawa Noh Museum
金沢能楽美術館

〒920-0962 金沢市広坂1-2-25 TEL. 076-220-2790/FAX. 076-220-2791

<http://www.kanazawa-noh-museum.gr.jp>

◎アクセス/金沢駅東口バスターミナルより乗車、「広坂・金沢21世紀美術館」または「香林坊(アトリオ前)」下車。(所要時間約10分)

Facebook <https://www.facebook.com/kanazawa.noh.museum>